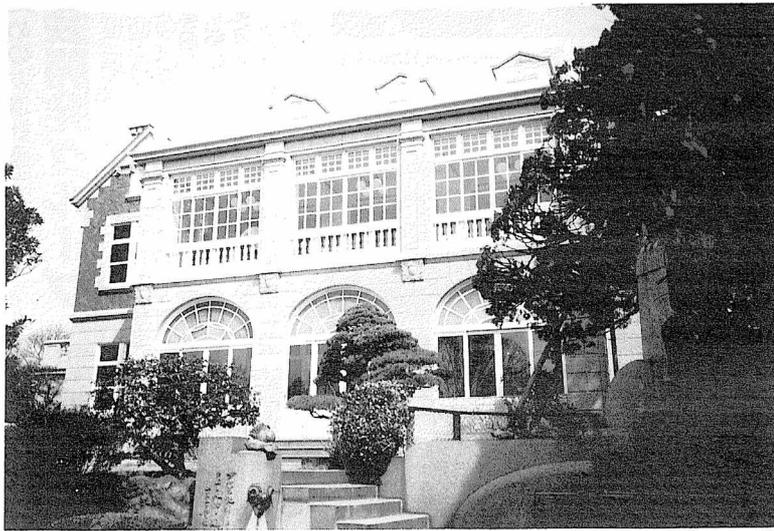


友

愛

日本の歴史と共に歩み、「友愛の故郷」の音羽邸が 鳩山会館として一般公開へ



「友愛の歴史」を語るとき、音羽の鳩山邸を抜きにしては語ることは出来ません。今は亡き、歴代の会長先生とともに、多大なご迷惑をお掛けしながらも、多くの青春がそこで花を咲かせました。昨年春より修復に入った「音羽邸」が今年六月より「鳩山会館」としてオープンしました。歴代の先生の遺品の展示など、多くの思い出が詰まっている。そして、これから新しい歴史を刻んでいく、時代を背負っていく方々にも一見の価値のある場所として、建築当時のままに生まれ変わりました。

鳩山家の建物 『鳩山会館』

東京大学教授(近代建築史)
藤森照信 先生

文京区の音羽の丘に鳩山邸の美しい洋館が姿を現したのは、関東大震災の翌大正一三年である。鳩山家は、衆議院議長の和夫(一八五六〜一九一七)、総理大臣となつた一郎(一八八三〜一九五九)と、外務大臣をつとめた威一郎(一九一八〜一九九三)、さらには衆議院議員の由紀夫(一九四七〜)、邦夫(一九四八〜)、と四代にわたる指導的な政治家を生み育てた。この洋館を建てたのは一郎で、ここを舞



一郎先生の書斎



一郎、威一郎先生愛用の椅子

台に、戦後政治の画期となった自由党(現・自由民主党)の創設が図られ、また首相として決断した日ソ国交回復の下準備も行われている。設計を手がけたのは一郎の友人の岡田信一郎(一八八三〜一九三二)で、大正・昭和初期を代表する建築家として知られる。一郎の没後、傷みがひどくなつたけれど、このたび大修復を加え、往年の輝きを回復した。一郎、その夫人で教育者の薫、威一郎を記念する部屋を設け、公開されることとなつた。バラの庭を前に立つイギリリス風の外観、ハットをモチーフとするステンドグラス、アダムスタイルの応接室、朝倉文夫作の和夫、春子夫妻像、などなど見るべきものは多い。(鳩山会館パンフレットより抜粋)

開館時間: 10:00~16:00 / 休館日: 月曜日
会館事務局: Tel. 03-5976-2800 Fax. 5976-1800
会館館長: 川手正一郎(友愛/常務理事)

鳩山会館落成記念《友愛メンバーの集い》
七月二十七日(土)開催 (時間 午後六時~八時)
多くの方々のご出席を! / 詳しくは4ページにて



薫先生のお部屋(和室)



威一郎先生の書斎

シリーズ「友愛の原点を探る」その1

このシリーズでは、友愛メンバーの皆さんに、それぞれの方が、友愛との関わりにおいて、何を目標にして、あるいは何にこだわって活動を行って来たのかを語って頂き、今後の活動の中に、その「理念」「考え方」「思い」を受け継いでいくというものです。

美と道徳

深津 榮一

クーデンホーフ・カレルギは、明治二七年一月一七日、東京で生まれた。翌年両親と共にヨーロッパに渡って以来、昭和四二年十月、最初の来日を果たされるまでの七二年間、その足跡は全世界におよんだが、その生国日本の土をふむことはなかった。その年の十月三十一日、日本大学より名誉学位が贈られるにあたり「東西における道徳」と題して記念講演を行った。それは、「人間は、自分の利益に反する場合でも、なぜ道徳的に行動すべきであるか」という問いかけではじまった。このクーデンホーフ・カレルギは、歴史のこの問題に対する解答では、二つのカテゴリーにわかれ、それは「神学」と「美学」であった。そして、ヨーロッパは神学つまり宗教上の議論を重んじ、日本は、「美学」にそれを求めたと述べた。つまり、日本は「神々の国」として多神教であったので、いずれの神も道徳の基礎となり得たが、いろいろ問題が多く、結局共通の価値を古代ギリシアのように、「美」に見出したのだ。そして、日本の「美学」によれば、「たましい」や「行動」の美をその共通の道徳的基礎とし、悪や無作法を行うことは、「まさに「きたなく」そして「みにく」ことであつたと結論づけるのである。戦後わが国は経済的發展を「すべて」に優先させ、人間の精神を利益に従属させるという結果となつた。「パブル」の崩壊はその一つの現象にすぎない。クーデンホーフ・カレルギは、三〇年前の講演で次のように言っている。「日本人は恥をかって生きるよりは、名誉のために死ぬことがより美しく、盗みをはたらいてお金持になるよりは、正直で貧しくあることが、より美しいと思う。ことを考えなければならぬ。美しさを」

JICA「二十一世紀のための友情計画」 タイランド社会開発グループ

五月二十二日より六月二十日まで、JICA(国際協力事業団)の招へいで来日していたタイからの二五名は、その一ヶ月にわたる日程を終了し、無事帰国した。訪問地は、東京・軽井沢(長野)・岡山・広島・大阪・京都の六ヶ所。都内プログラムでは、鳩山会館、共立女子大学、地方プログラムでは、岡山県青年館、旭町青年団、見学プログラムでは、広島支部および大阪支部の協力の下、有意義な視察や交流などを行うことが出来た。



学長に視察の記念品を渡す/共立女子大学



○都内プログラム
五月二十九日(水) まず国会議事堂を見学したあと、改装された鳩山会館の離れにおいて、財団の役員の方々と懇談を行った。鳩山安子理事長から、歓迎の挨拶を頂き、戸来勉委員長の司会で、友愛の活動などの紹介を含めた話し合いが行われた。出席者は、奥田吉郎、中嶋信行、田辺克青、中川治男、渡部文雄の皆さん。
五月三十日(木) この日は終日、共立女子大学(石橋義夫学園長)の視察を行った。午前中、城塚登吾学長、宮田國典第二中学、高等学校校長、石橋義永国際交流委員会委員、植木武助教授および事務局スタッフの皆さんの暖かい歓迎のもと、共立学園の概要の説明を受けた。昼食を学生食堂で食べたあと、学内(図書館やコンピュータ室、第二中学、高校の各施設等)の見学を行った。最後に、ちよど満開のバラ園の前で記念撮影を行った(上の写真)。
五月三十一日(金) 六月二日(日) 軽井沢友愛山荘に移動し、日本青年と、デイスカッシュンや、料理などの文化紹介を行いながら、交流を行った(六月三日は自主研修)。

○地方プログラム
六月四日(火) 三日(木) 岡山に移動し、岡山県青年館の協力の下、プログラムが進行した。特に、受入を担当して下さった武市昌

平成八年度 活動方針 友愛青年連盟の 新世紀への歩みに向けて

中央常任委員長 戸来 勉

鳩山一郎先生の提唱した友愛青年連盟の歴史は、あと七年で半世紀を迎える。連盟は、社会の変遷とともに歩みながら、その時代の青年たちの要請に応える活動に取り組んできた。

今年度の活動を展望するにあたり、私は「今」という時代の個性とニーズを十分に捉えることから、まず始めたいと考える。このために、今年は、常任委員や学生部などの皆さんとできるだけ意見交換し、意思の疎通に努めながら、なかなか見えにくい「連盟」が求められているもの「的確な把握に努めてゆきたい。

私の基本的な活動方針は、以下のとおり。
一、友愛山荘の建設は、友愛活動の原点である。このたび改築された軽井沢山荘の活用と、利用促進のPRにまず力を入れたい。
二、昨今の日本社会の急速な変化の中にあって、とりわけ進んでいるのが、日本人の心の秩序やモラルの低下ではないかと、私は考える。

このような状況下において、一部の識者たちの間で再評価されているのが、自尊心に代表される日本人の誇りある精神美学で、私たちの心の皆である「友愛精神」こそ、今に訴えるべき大きな価値があると思う。

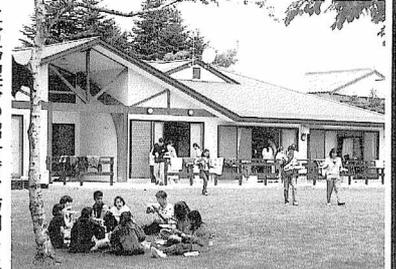
よって、「人づくり」という意味からも、新たに友愛精神の普及に着手したい。例えば、英語弁論大会やリートコンクールなどの行事において、友愛思想を紹介する場を設けた。財政面での余裕があれば、パンフレットなどの印刷物も考えたい。

今年に入り、鳩山由紀夫常任顧問が政治の世界で友愛精神を盛んに訴えられていくことにも注目し、それが、様々なTPOを見つけて、その設定に努めたい。
三、古くから、連盟と政治は密接な関係を保ち続けてきた。ある意味では、連盟の活動は政治運動の歴史でもあった。本機関紙の新年号で述べてきた通り、若者の社会参加として、政治教育を進めるきっかけとして、中央青少年団体活動推進協議会(中青連)と連携しながら進めてゆきたい。

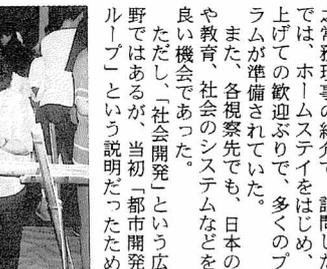
また、平行して、政治への関心を深めるために若者を対象とした「友愛政経セミナー」をシリーズで開催したい。
四、ここ二十年ほどの間、連盟の活動の中心となつて、「国際交流」については、これまで通りアジア外交を中心に据え、その中身においては、レクリエーションや観光などが中心のプログラムは見直し、参加する若者が同じアジアの仲間であることを共感できるようなプログラムに少しずつ変えてゆきたい。

また、文化関係の活動については、参加者数をよく見守りたい。
五、昨年度から事務局で準備している「ユニツド構想」は、組織化されない人々に門戸を開くための活動である。提出された活動案のうち、実現可能な活動については、無理のない形で積極的にスタートさせたい。

あくまでも、連盟の支部組織の拡大と会員の増強を促進させたい。
六、このほか、関係団体との協力事業においては、グリーン・エコロジーの重要性から、東京都青少年団体活動推進協議会(TYAC)の実施事業「森林塾96」に対して主体的に取り組む。皆様のご参加とご協力を宜しくお願い致します。



グループごとに昼食/軽井沢山荘



地域の子供達との交流/岡山・旭町



婦人会が準備した流しそめん/岡山・旭町



原爆の体験談を聴く/広島アステールH

**友愛本部の国際交流事業
企画運営ユニット員募集!**

友愛事務局では、本部事業の企画・運営をお手伝い頂ける方を募集します。
国際交流に興味のある方、みんなで何かを作り上げていくことに興味がある方はご連絡下さい!!!

○見学プログラム
広島では、正本良忠広島県支部連合会会長の講演、平和記念館等の見学、宮島の見学を行った。
京都では、佐々木慶久大阪支部長の引率で、金閣寺、古代友禅苑、清水寺などの見学を行った。
なお、今回はJICEコーディネーターとして、泉水弘子さん、市川由紀江さんに同行して頂いた。紙面より失礼とは存じますが、視察等で色々ご協力頂いた皆様とともにここに御礼申し上げます。
ありがとうございました。

友愛ネットワーク掲示板

この掲示板には、各地での活動の報告や、活動への呼びかけなど、友愛ネット上での、各種の情報交換を行いたいと思います。

地域活動報告 福井／武生支部より

『ザ・仕掛人Club (6月16日)』開催

武生支部では、結成25周年を記念して「ザ・仕掛人 Club」を、県立鯖江青年の家を会場として、20名の参加者が集まる中、開催した。

「ザ・仕掛人 Club」では、『たのしみ』をキーワードに、楽しみを見つけ、楽しみを多くの人と分かちあえる『たのしみの仕掛人』になるためのヒントを提供してゆく。

第1回の今回は、財団法人池田屋の谷端淳一郎先生をお呼びし、『夢は実現するためにある!』という演題で講演、そのあと、そば打ち体験を行った。谷端先生は、青年期に過疎の進む故郷の地域づくりを考えてゆく中で、そばでの地域づくりを考え、当時は不可能と皆に言われながらも、オーストラリアでの「そば栽培・輸入」という夢を実現させた体験をもとに、夢を持つことの大切さ、さらには、周囲には行動・生き方で示すという夢を話された。武生支部では今後も引き続き「ザ・仕掛人Club」を行ってゆく。



鳩山安子理事長 (中央) と財団役員の皆さん

友愛の動き

平成八年四月二十六日

平成八年六月二五日

第五二回理事会 ・第四四回評議員会開催

平成八年五月二十九日(水)
鳩山会館・第一応接室にて

- 一、平成七年度事業報告及び決算報告
- 二、平成八年度事業計画及び予算
- 三、任期満了に伴う役員の選出
- 四、その他

以上について審議され、議題一、二については、大枠において執行部案が承認され、若干の表記における修正が行われた。また、友愛青年連盟の活動に対しても、積極的に支援して行くことが確認された。また、議題三については、現理事及び評議員に関しては引き続き就任頂き、本年四月二十六日に亡くなられた飯島清氏(政治評論家)及び昨年事務局長を退任された永田清成氏が理事を退任し、替わって石田勝之氏(衆議院議員)を理事に選出した。同時に、監事に和井内清氏(センチユリー)監査

武田記念男氏会長第一秘書、連盟執行部との連携を取るために戸来勉連盟委員長が評議員として選出された。その他の議題として、軽井沢友愛山荘の有効利用の方法などについて話し合われた。

また、お屋敷の中でダンスが出来るなど考えたいか?私だけでなく誰もが同じ思いだったと考へます。鳩山一郎さんが座られた椅子を目にして、歴史的にも価値のある場所と痛感した次第です。

【友愛舞踏研究会】 鳩山会館にてダンスパーティを開催

新しい新たなダンスパーティを開催。六月十九日(水)午後六時から九時まで、会員による親睦ダンスパーティが開かれました。

全館を借り切った鳩山会館で、六月十九日(水)午後六時から九時まで、会員による親睦ダンスパーティが開かれました。寒い冬も楽しんで四月になると「鳩山御殿」いっぱいに満開の桜が見事に咲きます。毎年、春が来るたびに

法人代表社員)に代わって奥住壽(公認会計士)氏を、鳩山邦夫連盟会長との連絡を密にするために

友愛メンバーの集い ご案内

開催日時: 平成8年7月27日(土) 午後6時~8時

会場: 鳩山会館 (大広間)

会費: 一般 5,000円
学生 3,000円

内容: 世代を越えた方々同士での親睦を深め、これからの友愛の活動についての意見交換、その他の情報交換を行う。

(当日は簡単な食事を準備しております)



鳩山会館/来館記念のテレフォンカード (会館受付にて、各1,000円にて販売)

素晴らしい景色だあと道を歩きながら、そしてサークルの練習場所である福祉センターの七階から眺めていた私です。

このパーティに参加して、鳩山会館と共に私たち友愛舞踏研究会も、益々発展し充実してゆくような気がした次第です。

部屋の装飾やテラス等々、明治の趣を残した会館をあとにしました。どうも有り難うございました。

社交ダンス音羽 藤井紀代



友愛国際リーダーズキャンプ
期日: 8月2日(金)~8月5日(月)
会場: 梶井沢友愛山荘
対象: おおむね18才~30才の方
内容: アセアン青年との交流
参加費: 15,000円
集合場所: 友愛本部事務所 (バスで移動)
募集締切: 7月25日(木)

青年ワークキャンプ「森林塾96」
期日: 8月23日(金)~8月26日(月)
宿泊: 高尾コースホステル
対象: おおむね18才~25才の方
内容: 森林でのワーク、青年同士との交流
参加費: 5,000円
集合場所: 高尾コースホステル
募集締切: 7月19日(金)

青年の社会参加事業「アメリカ派遣」
期日: 8月27日(木)~9月2日(月)
研修地: ニューヨーク・ワシントン
対象: おおむね20才~35才の方
内容: ホームステイ(政治活動の員外)
ホワイトハウス・ペンタゴン視察ほか
参加費: 258,000円
募集締切: 7月30日(火)

参加者大募集!!

中韓連主催「日韓定期交流・派遣」
期日: 11月19日(火)~11月29日(金)
研修地: ソウル市内および豊州ほか
対象: おおむね16才~25才の方
内容: 韓国の青年との交流、ホームステイほか
参加費: 80,000円
募集締切: 7月15日(月)

国民会議主催「日英指導者セミナー・派遣」
期日: 11月14日(木)~11月28日(木)
研修地: ロンドン市内および地方都市
対象: おおむね25才~45才の方
内容: イギリス青年との交流、ホームステイほか
参加費: 約210,000円
募集締切: 8月28日(水)

第9回 友愛国際青年会議
期日: 9月20日(金)~9月23日(月)
会場: 国立オリンピック記念センター
対象: おおむね18才~35才の方
内容: アセアン青年・指導者との交流、討論
参加費: 10,000円
集合場所: オリンピックセンター
募集締切: 9月5日(木)

皆さんからの原稿・ご意見をお待ちします!!

×切日は毎月25日必着!!

財団法人 日本友愛青年協会 友愛青年連盟

☎ 03-5684-3188 / Fax. 5684-3186
〒112 文京区小石川4-21-2
ハイツ小石川201号

E-mail: yuainet@kt.rim.or.jp
HomePage:
http://www.kt.rim.or.jp/~yuainet

購読料 (年額): 一般会員 3,000円・学生 1,000円
振込先: 銀行口座/第一勧銀 虎ノ門支店 (普) 1071635
郵便振替/00170-7-46589
いずれも「友愛青年連盟 会長 鳩山邦夫」あて